

ふれあい祭り レポート

10月17日(水)
14:30~16:00

三重病院恒例の「ふれあい祭り」を開催しました!

「ふれあい祭り」は、入院患者様の療養生活に変化と潤いをもたらし、お祭りの風情を味わっていただくとともに、患者様と病院職員の交流を図ることを目的に始められた病院行事です。参加してくださる皆様は「面白かった」「参加して良かった」と思っていただけのように、毎年実行委員でいろいろアイデアを出し合い、手づくり感いっぱいのお祭りを計画しています。

今年はいいにくの雨…。残念ながら屋外で行うことはできませんでしたが、ふれあい音楽隊、さいころゲーム、

お好み焼き、綿菓子、ピエロの「あんこ」さんによるバルーンアートなどを病棟で楽しんでいただきました。ほんの少しではありますが、お祭りの雰囲気



腹話術のてっちゃん、こんにちは

ピエロのあんこさんのバルーンアート、魔法みたい

味わって頂けたのではないのでしょうか。

「ふれあい音楽隊」では、ギターを持った職員や腹話術のてっちゃん、着ぐるみ等が病棟を訪問しました。多くの患者様、付き添いのご家族の方が笑顔で迎えてくださり、とっても和やかな雰囲気の中、音楽を楽しむことができました。「おお〜」「握手!握手!」と声をかけてくださったり、音楽が始まると一緒に手拍子したり、歌ったりと楽しんでおられる様子が見られ、ふれあい音楽隊のメンバーも元気をたくさん頂きました。

今回も運営にあたり、津市社会福祉協議会登録のボランティアさんや看護学生さんにご協力いただきました。誠にありがとうございました。この場をお借りして、厚く御礼申し上げます。

来年は秋晴れの屋外で、「ふれあい祭り」を行えることを願って!!
(児童指導員 丸澤 由美子)



5病棟プレイルームにみんな集まって出発式!

医療安全管理室からのお知らせ “医療安全推進週間”

2012年11月25日~12月1日
毎年度11月25日(いい医療に向かってGo)を含む1週間

平成13年に開始された「患者の安全を守るための共同行動」の一環として、医療機関や医療関係団体等における安全への取組の推進を図り、また、これらの取組について国民の理解や認識を深めていただくことを目的として、毎年11月に「医療安全推進週間」が設けられています。

行政機関、医療関係団体、医療機関、製造団体等においては、この週間を中心として、医療安全向上のため、様々な取組を進めています。

当院でも、各病棟や外来、検査科・放射線科・薬剤科・事務等全部署の取り組んでいる医療安全対策をポスターにして、外来ホールに掲示します。病院職員にはよりいっそうの医療安全対策に対する意識を高めるための働きかけを行っています。

この期間に三重病院を訪れる機会がありましたら、皆さんも外来ホールの掲示をご覧下さいね。

(医療安全管理係長 高木 喜代美)



医療福祉相談室 だより

医療福祉相談室には小さな図書コーナーがあります。子どもの病気(難病・発達障害・こころの病気)に関するものから、介護する側・される側、子育てのヒントになる本、話題の本などおいています。

今月のイチオシ

「犯罪といじめから子どもを守る 幼児期の生活習慣」

ほんの木/編 ほんの木

最近では、小学校でCAP(子どもの暴力防止プログラム)を受ける子どもたちもいますが、親の方はどのように子どもに犯罪やいじめに巻き込まれないように話したらいいのでしょうか?

「気をつけなさい」と言うことは簡単ですが、何をどのように気をつけたいのか子どもにはわからないかも。24時間子どもと一緒にいることはできません。うちの子は大丈夫というのではなく、ぜひご家族で話し合う時間を作ってみてください。

(医療福祉相談室 高村 純子)